

岩滑小学校区ふくし井戸端会議（第1回）ダイジェスト

岩滑小学校区開催

発行元：半田市 平成30年7月

今年度初めて岩滑小学校区ふくし井戸端会議を地域の活動拠点である修農公民館で開催しました。第1回となる今回は、『地域について語り合おう』と題して、まずは自分自身や身近な方について考え、地域の困りごとや課題を話し合いました！

日時：平成30年7月7日（土）
10時00分～11時30分
場所：修農公民館（平井町7-43）
参加者：33名
内容：①ふくし井戸端会議とは
②タイムトラベルボード



①ふくし井戸端会議とは

今回初めて参加する方が多かったため、はじめにふくし井戸端会議についてお伝えしました。
ふくし井戸端会議：地域の困りごとや課題を地域の方や行政、社会福祉協議会で話し合い、解決に向けて取り組む場です。まずは地域について考えてみましょう♪

②タイムトラベルボード

地域について考えるツールとして、タイムトラベルボードを実施しました。
ご近所同士の小グループに分かれ、自分や身近の方、地域の現在と未来を考え、10年後の地域がどのように変化しているか比べてみました。

<10年後の地域>

○増えているもの：

空き家・1人暮らし・（半田病院）

○減っているもの：人・車の台数

○あるといいもの：空き家でのサロン・

店舗・公共交通機関・老人ホーム・

若い世代の働く場・自動運転の車

○続けているもの：畑・ボランティア・趣味

<見えてきた課題等>

◆現在実施している通学路等の草取りが、自身の高齢化により将来出来なくなることを考え、継続できる仕組みをつくりたい。

◆放課後に子どもたちが遊べる居場所を、大人の見守りがある中に作れないか。（公民館等）

〔タイムトラベルボードの流れ〕

Step1：現在の自分の家・両隣の家家族構成（年齢等）や買い物や仕事へ行く際の移動手段等（車など）を台紙に貼る。

Step2：10年後の状況を同じように実施する。

Step3：現在と10年後を比べ、グループで共有。

今後、皆さんが住み慣れたこの地域で10年後も住み続けるために何をしたらいいか一緒に考えていきましょう！また、この地域の素晴らしいところを今後も教えてください♪

お問い合わせ：半田市社会福祉協議会 0569-23-7361

半田市生涯学習課 0569-23-7341 / 半田市地域福祉課 0569-84-0641